



令和3年度から3年間、加古川北高校は、県の「学力向上研究事業」の指定を受けました(県下15校)。「進学型普通科単位制」の特色を生かし、本校をさらに「学びの魅力がある学校」とするため、本年度は次のようなテーマ・取組を通して学力向上を目指します。

取組テーマ 主体的な学び:「見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付くプログラム」

- 取組内容
- ① 最終的到達目標と各時期のスマールステップを設定・提示
 - ② ①の実現に向けた、ICT活用等による指導手法・表現手法の研究
 - ③ 生徒による自己評価を交えた取組の振り返り
- ※ 適宜、研究授業や関係機関との連携(大学教授による講義・助言等)を行う。

各教科等目標(目標および各時期のスマールステップ)

	実施科目	目 標	1 学 期	2 学 期	3 学 期
国 語 科	2 年次 現代文B 古典B	ことばに対する自覚的な態度を身に付ける	・教員と生徒が国語の学びにおいて目指すものを共有した上で、思考・表現の型を身に付ける	・自己の表現を推敲したり、相互に批評したりすることにより、他者との関わり、自らの考えを深めようとする態度を身に付ける	・多様なテキストに触れることにより新たなことばを獲得し、自らの生きる世界を広げようとする態度を身に付ける
地理歴史科	2 年次 世界史B	資料読解力を身に付ける	・文献史料の読解力を身につける	・文献史料に加え、絵画・地図・写真等の読解力を身に付ける	・数値・グラフの読解力を身に付ける
	2 年次 日本史講座		・主に文献史料の読解力を身に付ける		
数 学 科	1 年次 数学 I	多角的な解法を身に付ける	・複数の解法が考えられる問題に取り組み、より高い計算力を身に付ける	・互いにコミュニケーションを取り合う中で、数学的知識の伝達能力を身に付ける	・一つの単位にとらわれない、柔軟な思考を身に付ける
理 科	2 年次 理系生物 I	分野融合問題、実験観察問題を解く力を身に付ける	・ICTを活用し、動画、写真、図を示し、生命現象や実験を広い視野でイメージできる力を身に付ける	・問題演習を行い、グラフや表のデータの読解力を身に付ける	・複数の分野にまたがった融合問題に触れ、考察力を身に付ける ・実験上の注意点、考察の仕方について学び、分析力を身に付ける
英 語 科	1 年次 コミュニケーション英語 I・英語表現 I	自分の考えを英語でまとめ、発表する力を身に付ける	・まとまった英文を書くために必要な基本的な文法力を身に付ける	・与えられた課題について、既習の文法事項や辞書を使いながら、自分の考えを英語で表現する(書く)力を身に付ける	・自分の考えを自らまとめ、発表する力を身に付ける
総合的な探求の時間	1 年次	目的に応じた表現力を身に付ける	・「進路研究」を通じて、自分が社会にどのように関わっていくか考え、「2分間スピーチ」で、自分の主張を相手に伝える表現力を身に付ける	・「ビブリオバトル」「学校改革選挙」を通じて、相手の心に訴えるような表現力を身に付ける	・「探究課題」に取り組み、情報を収集・調査・分析してまとめることで、論理的かつ客観的な表現力を身に付ける

※ 当該科目の全ての講座で取り組む場合と、研究担当者の講座のみで取り組む場合とがあります。